

平成27年度当初予算 予算要求シート

事業区分： その他一般 マスタープラン： 3つの挑戦 / 低炭素 施策番号

局・課名： 環境局・環境エネルギー課

事業名	次世代自動車普及促進事業	事業費(千円)		平成25年度決算額	平成26年度予算額	平成27年度要求額	
				9,317	11,812	10,083	
事業概要 【目的】 自動車利用におけるCO2排出量を削減するため、電気自動車等の次世代自動車の普及促進を図る。 【内容】 ①【公用車EVカーシェアリング】 民間事業者からカーシェアリングのためのEV5台を賃借。5台のうち2台は、平日は主に公用車として使用し、土日祝は市民も使用可能。残り3台については、全日、市職員と市民で共同利用する。市職員・市民がEVの利用機会を増やすことにより普及拡大を図る。 ②【次世代自動車普及促進啓発】 低炭素社会の構築に向けて、EVやプラグインハイブリッド自動車(PHV)、燃料電池自動車(FCV)の普及に向け、主に啓発活動を実施する。 【今年度要求のポイント】 自動車利用におけるCO2排出量の削減のため、次世代自動車の普及を積極的・総合的に推進する。 ①EV公用車のカーシェアリングでの市職員・市民による有効活用 ②普及活動を実施し、次世代自動車をより市民にとって身近な存在とする。	債務負担行為		期間		要求額(千円)		
	主な要求内容 (単位:千円)						
	項目		26年度予算	27年度要求額	内容・積算等		
	公用車EVカーシェアリング		9,429	9,167	月額契約料764千円×12カ月 (電気自動車リース代) (充電設備付き駐車場賃貸借料) (カーシェアリングシステム使用料)		
	電気自動車等充電設備設置費補助		2,250	0			
	普及促進活動費			801	普及啓発用冊子作成等		
	その他		133	115	需用費、通信運搬費等		
	合計		11,812	10,083			
スケジュール(経過及び今後展開)							
【経過(～26年度)】		【27年度】		【今後予定(28年度～)】			
①継続実施 ②自動車業界と連携した実施方針の検討		①平成28年3月31日まで継続実施 ②自動車業界と連携して実施		①EVを導入する事業者への導入費補助を検討 ②自動車業界と連携して実施			
その他 特記事項							
みんなの審査会対象外							